

5 ダイオキシン類の常時監視結果

(1) 調査の概要

ア 目的

「ダイオキシン類対策特別措置法」に基づき、大気環境のダイオキシン類による汚染の状況を把握するため、常時監視を実施している。

イ 測定項目

ダイオキシン類

P C D D (ポリ塩化ジベンゾーパラジオキシン)

P C D F (ポリ塩化ジベンゾフラン)

コプラナー P C B (コプラナーポリ塩化ビフェニル)

ウ 調査地点

一般環境 8 地点、発生源周辺 7 地点、沿道 1 地点 計 16 地点

エ 調査回数

各地点年 1 ~ 4 回

オ 調査実施主体

鹿児島県、鹿児島市、薩摩川内市、北薩広域行政事務組合及び大隅肝属広域事務組合

(2) 調査結果

地点別の年平均値は、一般環境では、0.0029~0.022 pg-TEQ/m³、発生源周辺では、0.0035~0.28 pg-TEQ/m³、沿道では、0.0067 pg-TEQ/m³、全体では、0.0029~0.28 pg-TEQ/m³であった。

全ての地点で、ダイオキシン類の環境基準（年平均値 0.6 pg-TEQ/m³以下）を達成した。

実 施 主 体	区 分	調 査 地 点		年 平 均 値 (pg-TEQ/m ³)	環 境 基 準 (pg-TEQ/m ³)	
		市 町 村	調 査 場 所			
鹿 児 島 県	一 般 環 境	霧 島 市	霧 島 局	0.0082	0.6 以 下	
		鹿 屋 市	鹿屋市農業研修センター	0.010		
		指 宿 市	南薩地域振興局指宿庁舎	0.0095		
	沿 道	薩摩川内市	薩 摩 川 内 局	0.0067		
鹿 児 島 市	一 般 環 境	鹿 児 島 市	市 役 所 局	0.022	0.6 以 下	
			平 川 地 区	0.0054		
	発 生 源 周 辺		小 野 地 区	0.28		
			西 別 府 地 区	0.071		
薩 摩 川 内 市	一 般 環 境	薩 摩 川 内 市	川 内 南 中 学 校	0.0065	0.6 以 下	
	発 生 源 周 辺		水 引 小 学 校	0.028		
北 薩 広 域 行 政 事 務 組 合	一 般 環 境	阿 久 根 市	桑原城上区公民館	0.0029	0.6 以 下	
		出 水 市	出水市役所野田支所	0.0033		
大 隅 肝 属 広 域 事 務 組 合	発 生 源 周 辺	鹿 屋 市	柳 谷 公 民 館	0.0049	0.6 以 下	
			白 寒 水 公 民 館	0.0044		
			永 峯 公 民 館	0.0035		
			下 小 原 公 民 館	0.0063		